輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind

NLP（NAKABAN LEARNING PROJECT）開始！

－ Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

朝夕、めっきり涼しくなってきました。秋も益々深まっていくようです。

さて、先週の 10 月７日（金）より、令和 4 年度の **NLP（NAKABAN LEARNING PROJECT）を開始**しました。１年生、２年生は社会見学もありましたので、本日、配布しております。この NLP は、昨年度より全校生で実施しています。NLP のねらいは、①**「自ら学習する習慣」を身に付ける②「学習方法の習熟化」を図る③当該学年の学習内容の定着」図る**ことです。昨年度の実施では、“なかなか自分で答え合わせができない”ということがありましたが、会を重ねる毎に改善がみられました。**学習を自己完結できる力**は、大切なことだと認識しています。今回、子供達の学びをもう一歩進めたいと考えています。それはどういうことかというと、通常、自分が問題を解き、自分が答えを出します。そして、答え合わせをします。当然、正解の場合もあるし、間違っている場合もあります。今回は、もし、間違っていたら、その間違った答えは、自分にとってどういう意味合いの間違いなのかを自己評価するというものです。つまり、その間違いは、①「単純なミス、勘違い」といったもの（A）②答えを見て、自分が「そうか！分かった！」といえるもの（B）③答えを合わせたけれど自分にはよく分からないもの（C)、この３つの基準で判断します。本来は、一問、一問について、判断できればよいのですが、問題数のこともありますので、そのページについて、自分で判断するようにしました。慣れないことなので子供達も困る場合もあるかと思います。もし、お子様が NLP に取り組んでいて、この自己評価に困っているようであれば、そのような意味合いのものなので、そこに照らし合わせて自分で判断することを伝えていただければ大変嬉しく思います。決して、全部が正解でなくてはならない、間違いがあってはならないという意味ではありません。間違った場合、その意味合いを自分で判断することを通して、自分の学びの傾向を知り、自分の学びを改善することに繋がると考えています。先週、問題集を配布した日の午後に「もう、できました！」という声を聞きました。本当に嬉しいものです。今回の NLP は３ステージに分けています。まず、**1st ステージ**、４・５・６年生は、令和３年度の到達度テスト結果より、一番苦手だった教科一つに取り組んでいます。つまり、学年の中で国語をしている児童もあれば、社会をしている児童もいる訳です。２・３年生は、到達度テストをまだ実施しておりませんので、積み上げ重視の観点から全員算数を、1年生は、自分で答えが合わせられるという観点から国語をしています。そして、**2nd ステージ**は、現学年の２教科（苦手な分野から）に、最後の**3rd ステージ**は、残り２教科に挑戦するとしています。今年は、全員一律ではなく個人によって取り組んでいるものが違います。また、**各ステージには期限(2nd ステージ：11 月 10 日迄、3rd ステージ：12 月 1 日迄)を設け、期限でステージを変えます。**但し、上述のように進度には個人差があります。どんどん進める児童は期限内であっても次のステージへ進めるようにします。各ステージを期限内で終えた児童は頑張りを讃え表彰します。また、全てのステージを期限内に終えた児童には、**特別賞「3 ステージコンプリート賞」**を贈り、その頑張りを讃えたいと思います。２学期は、子供達にとって、大変忙しく、するべきこと、やらなければんらないことが山積みです。でも、そのような中でも、**決して諦めず、心折れないで、真摯に、誠実に、精一杯、努力する子供達であって欲しいと願っています。**

子供達の健康及び体調管理、日々の心のケア等、保護者・ご家庭のご理解とあたたかい支援、ご協力無くしては、学校教育は成り立ちません。中番小学校は、児童にとって、**「明日も行きたい！学びたい！学校」**を目指し、日々の取り組みを充実させ、共に歩んでいきたいと願っております。